



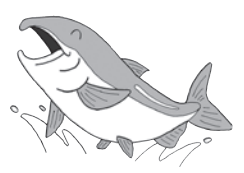
●単式ホーム1面1線の地上駅。前後に出入口があり、駅の通称は「二高前」といわれている。



●駅のホームに立つ駅名の表示板。



●下館二高前駅に停車する「モオカ14形」。



下館城跡に広がる文教地区
水谷氏ゆかりの寺社が歴史を伝える

下館駅から栃木県の真岡駅を経由し、茂木駅へ至る真岡鐵道真岡線。SLが走る路線として鉄道ファンから注目を集めている。下館二高前駅は、昭和63年、前身のJR真岡線が真岡鐵道に転換された日に新設された。

駅周辺には駅名に冠された下館二高のほかに下館小学校や下館中学校もあり、筑西市の文教地区になっている。

下館二高近くの仙在橋から上流の高島橋の間は桜づつみがあり、春は美しい風景が楽しめる。また五行川は毎年11月上旬から12月上旬にかけて鮭が遡上することから知られており、下館小学校近くの新橋は、鮭の遡上が見られるベストポイントになっている。下館二高前駅周辺には下館城跡のほか、神社やお寺など多くの歴史遺産があり、散策を楽しむのに適した地域だ。

Vol.77

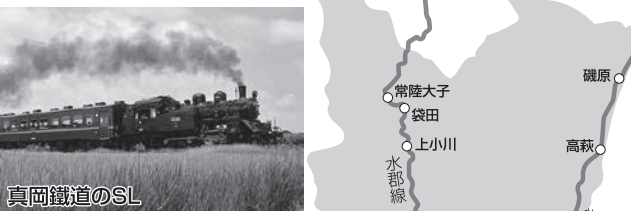
真岡鐵道 真岡線

駅からのふるさと紀行
しもだてにこうまえ

下館二高前駅

しもだて 折本

●次回は9月23日 ※イラストはイメージです。
「常陸大宮駅」を掲載予定です。



真岡鐵道のSL
真岡鐵道は2両の蒸気機関車を保有し、土・日曜、祝日に運行している。多くの鉄道ファンや家族連れが訪れ、力強い走りを楽しんでいる。



いきいき茨城ゆめ国体2019
を応援しております。

働く人と、世界を走る。

ISUZU

茨城いすゞ自動車株式会社

本社 / 〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 ☎029-225-1215(代)
http://www.ibaraki-isuzu.co.jp

ふるさと紀行 周辺マップ

史跡伊佐城址の碑
●観音寺入口に建つ「史跡伊佐城址」の碑。

下館城跡
●水谷氏3代勝之の時に完成した城で、城跡には八幡神社があり、現在の小学校敷地が城の中心であった。

上羽黒神社(県指定文化財)
●下館城の天門にあたる岡岸の神社。本殿と拜殿と奉納されている絵馬は県の指定文化財。

定林寺の銅鐘(県指定文化財)
●室町時代の青銅造の梵鐘で、水谷家第7代勝俊が菩提所である定林寺に寄進したもので、1691年に現在の建物に再建された。

※寺社へのお参りの際はマナーを守り大声で騒いだりゴミを残さないよう注意してください。

五行川桜づつみ
●五行川(勤行川)沿いに約200本の桜が植えられ、3月の下旬頃から開花する。

五行川(勤行川)
●利根川水系小貝川の支流で一級河川・五行川と勤行川の二つの名を持つ。

鮭の遡上(五行川)
●毎年秋に新橋付近を力強く泳ぐ鮭。(見頃11月上旬～12月上旬)

薬師堂本堂(市指定文化財)
●1478年に水谷家初代勝氏が建立したもので、1691年に現在の建物に再建された。

緑花館のマドレーヌ「CHIKUSEI MADELEINE」

● 散策コース ●

まずは駅の東側にある上羽黒神社へ。神社があるのは下館城の天門にあたる場所。神社には金箔が押された檜材に描かれた絵馬が奉納されており、下羽黒神社の絵馬と対をなす。上羽黒神社東側には定林寺がある。定林寺には、下館城主水谷家歴代の墓(市指定文化財)がある。

下館小学校や八幡神社がある場所には下館城があった。神社と学校の境界の道路は堀の一部で、当時の面影を残している。文明10(1478)年、結城氏広から下館領を与えられた水谷勝氏が築城し、明治維新まで残った。ここから市街地方面に向くと日本の近代陶芸の開拓者・板谷波山の生家に立つ板谷波山記念館がある。

板谷波山記念館の東側周辺は見世蔵など歴史的な建物が多く、歩いていて楽しい。薬師堂を通過して五行川沿いのサイクリングロードを上流に向かい伊佐城跡へ。仙台伊達家の先祖・伊佐実宗が興した城で南北朝時代に伊達行朝が足利尊氏率いる北朝と戦って落城。近くにある観音寺に供養塔がある。

お土産は下館中学校近くの「緑花館」のバターとアーモンドプードルで手作りした「CHIKUSEI MADELEINE」がオススメだ。

●お問い合わせ / 筑西市経済部観光振興課 ☎0296(20)1160 ●企画・制作 / 読売茨城広告社 ☎029(244)5555